

平成30年度 カナの家 サービス評価表(平成30年12月開所あゆみの園を含む)

児童発達支援(平成30年11月実施)

契約数:62名

回答:45名

回収率:73%

		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	32	8	1	4	・外遊びが好きなので、広い園庭があると喜びます。 ・子供を確認できる適切な広さではあると思う。 ・ハイハイや寝転ぶ床(マット)がもう少しキレイだとうれしいです。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	41	0	0	4	・難しいでしょうが、先生の数が少ないと感じる場面があり、職員数が増えたら良いと思います。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	36	3	0	6	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	37	5	0	3	・イスのベルト部分など、たまに汚れているところがあります。 ・マットの汚れが気になります。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	5	2	18	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	30	2	0	13	・児童発達支援計画書(前期)はいただいて拝見したが、(後期)はいただけていないので、どのような支援計画が設定されているのかわかりません。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	32	1	0	12	・おそくされていると思います。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	35	3	0	7	・全体の計画については工夫がありますが、昼寝して午後のプログラムに参加できないと、体操だけに偏りがちです。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもとの活動する機会があるか。	14	5	8	18	・現段階でそのような機会が必要なのかどうかもわかりません。
保護者 への 説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	40	4	0	1	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「指導発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	37	1	2	5	・前期はあったように思うが、後期はなかったように思います。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか。	21	4	3	17	・質問の意味がわかりません。家族支援プログラムとは何なのでしょうか。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	37	2	3	3	・バス送迎のため、先生方と対面で話をするのがないため。 ・連絡ノートの記事も多く、送迎で保育士さんがコミュニケーションをとってくれるので安心して預けられます。 ・もう少し、先生方とお話する機会があってもいいかなと思います。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	32	4	5	4	・バス送迎のため、先生方と対面で話をするのがないため。 ・もう少し、先生方とお話する機会があってもいいかなと思います。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	9	8	6	22	・保護者の方も連携をのぞむ方とそうでない方がいるので難しいですね。 ・ウィークの開催や運動会、支援学校の見学やトリプルPなど他の保護者の方と知り合える機会はゆるーく設けていただいているように思います。PTAなどわずわらしいものがないのでありがたいです。
⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対処されているか。	36	3	0	6		



	⑭	個人情報に十分注意しているか。	3	0	0	0	
非常時の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定、保護者に周知・説明されているか。	0	2	0	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	2	0	0	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	3	0	0	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	3	0	0	0	

その他のご意見

なし

	はい	いいえ	わからない	意見
① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	11	2	0	・設置基準は満たしているが、座位保持や動きの多い児がいると狭い。物が密集し動線が確保できない。 ・重度の児がいる場合、座位保持装置が多く、少し危険な時もあると感じることがある。 ・歩いている子と寝ている児子がいて、小さなついででできることもあるが、危険と感じることもある。
② 職員の配置数は適切であるか。	8	5	0	・利用人数が多い日は現在の職員数では厳しい日がある。人員を増やす等の対応を取るべきである。 ・職員の人数は足りているのと思いますが、業務をしていると場合によってはもっと人手が欲しいと思います。 ・活動を行う時、一人一人に充分に危険のないよう関わる為には、職員の人数を増やして欲しい。 ・もう少し人数が多い方が良いと思うが、休憩などのやりくりで人数をなんとか確保している感じだと思う。
③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか。	13	0	0	・マットをひいて活動等の区切りをつけている。
④ 生活空間は、清潔で、環境になって心地よく過ごせることになっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	13	0	0	・掃除の徹底と活動に合わせてスペースを確保し、ゆとりをもって過ごせるように努めている。
⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	3	2	・業務改善の動きは少ない。
⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	8	0	5	
⑦ 事業所向け自己評価表および保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	6	2	5	・評価はしているが、ホームページでは未公開。
⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	6	・外部評価を行っているのかが分からない。行っているとすれば、自分自身の改善にもつなげられるため評価結果を教えて欲しい。
⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	13	0	0	・参加出来なかった職員に研修の資料を配布して説明した方が良いのでは。 ・勉強会で資質向上につなげている。 ・リハ(PT・OT・ST)からも行っている。今後さらに発達障害児の認知・行動特性の理解も深められたらと思う。
⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	12	0	1	
⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	9	1	3	・決められたツールはなく、一般的な発達段階を指標としている。
⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援お寄り移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	3	
⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	11	0	1	
⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	0	1	・保育士に加え、他職種(OT)がより積極的に関わるとなるといい。
⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	0	1	・重心の子供達には、同じ活動を繰り返して提供する事も必要だと思います。 ・随時、上司に相談し変更できることは行っている。 ・児の発達面と季節を考慮しながら作成している。 ・毎月、週替わりで多様。良くも悪くも枠がないので、進行や展開が決まっていない。
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	12	0	1	
⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	11	1	1	・担当職員は支援計画の評価を行っているが、同じ現場の職員に子ども達の支援内容を報告すれば、もっと支援がいかされると思う。 ・保育会議で行っていると聞きました。 ・勤務の関係で打ち合わせをするのは難しそうに思われる。ノートなどでやりとりをしている。 ・もう少し、明確に出来たらと思う。
⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	5	3	・担当職員は支援計画の評価を行っているが、同じ現場の職員に子ども達の支援内容を報告すれば、もっと支援がいかされると思う。 ・送迎もあり、職員が揃う事が難しい。 ・紙面で行っていることが多い。 ・行っている時もあるが、後日になることもよくあった。 ・勤務の関係で打ち合わせをするのは難しそうに思われる。ノートなどでやりとりをしている。

19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0	0	・月末の評価を行っている。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	11	1	1	・定期的には行えていない。
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	11	1	1	・サービス担当者会議が実施されることがあまりない。 ・担当PTの参加により訓練の様子がよくわかる。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	11	0	2	・保健センター・ポラリスとは連携できていると感じる。
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関を連携した支援を行っているか。	10	1	2	・しっかりと連携は行えていないように思う。 ・必要な時にとっていると思われる。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療関係と連絡体制を整えているか。	8	3	2	・法人内の医療機関とは連絡体制をとっているが、主治医とは一部しかしていない。 ・必要と感じた時のみ行っている。 ・わからないことがある場合、主治医へのアプローチを母親にお願いすることがある。もっと連携をとれるような気がする。
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	0	1	
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	2	2	
27	他の児童発達支援センターや児童発達障遠事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	6	3	4	
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	8	3	・機会が少ない。並行通園児も多い。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	4	5	・自分自身が参加できないことが多い。都合が合えば積極的に参加していきたい。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	1	1	・送迎やお迎えの際に日々の様子を伝え、情報の共有を図っている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。	6	5	2	・法人内で企画しているので、案内を配布し参加するようにしている。
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	3	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	3	
34	定期的に、保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	11	0	2	
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	6	3	4	・以前は計画していたが保護者の参加が少なかったため、その後は実施していない。 ・今年度は行えていない。 ・行事等で保護者間の連携をはかっているが、それ以外はあまり行えていない。
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	1	0	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	12	1	0	
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか。	13	0	0	
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	13	0	0	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	5	3	・事業所ではなく、法人として行事を行っている。 ・行えていない。
41	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	1	1	
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	0	0	・訓練は行っているが、発達障害の子供達がパニックにならないように非常災害用のカードを作成し、避難カードも必要だと思う。 ・避難までは行えている。 ・毎月避難訓練を行っている。
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	13	0	0	
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	11	2	0	・保護者からの情報提供で対応をしている。 ・保護者に調査票を記入してもらっている。

④5	ヒヤリハット事集を作成して、事業所内で想定しているか。	12	0	1	・ヒヤリハットの重要性について、センターの講演会でも勉強しました。
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	0	0	
④7	どのような場合にやむ得ず身体拘束行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	0	2	・現在は該当者なし。